

強化リーグ 棄権校の対応について

横浜市中学校バドミントン専門部
強化部

感染拡大が収まらないコロナウイルスですが、今後、強化リーグの開催・運営に当たり、部内でクラスター等が発生し、出場ができない学校がでてくるのが予想されます。その場合、以下のような対応をお願いいたします。

- ・当日集まった学校で試合を行い、棄権校は最下位扱いで次回のリーグに参加する。
- ・棄権校が複数いた場合は該当校の順位を下から順に抽選で順位付けを行い、次回リーグの決定を行う。また、抽選は強化リーグ当日に集まった学校の顧問が棄権校の代理で行う。
- ・幹事校(会場校)は強化リーグ用に送られてきたシャトルのなかから、2ダース(筒2本)を市メールで棄権校に送る。
- ・幹事校は通常通り参加費の徴収を行い、当日集まった学校数分のお金(4,000円×学校数)をウェンブレに振り込む。
- ・ウェンブレから棄権校あてに4,000円の請求書と振込用紙が送付されるので、棄権校は直接お金をウェンブレに振り込む。

幹事校と棄権校でお金のやり取りをすることが難しいことから、このような対応を取らせていただきます。この対応に伴って、ウェンブレからの請求書・振込用紙の送付は棄権校の有無に関わらず、全リーグが終了し、棄権校の数が確定した後になります。開催日が早いリーグに関しては実施と振込までのタイムラグが大きくなりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。